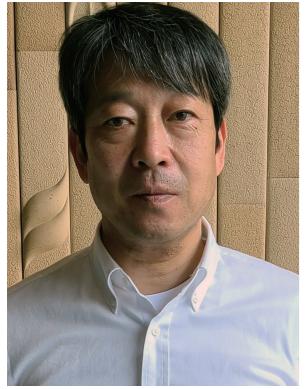


一緒に楽しんでください！



副校长
宇都宮 仁

第61回琅鶴祭はポストコロナの文化祭として、ご来場希望の皆様を制限なくお招きできることに、生徒職員一同、喜びを感じております。これまで学校は様々な制約のなかで学びの活動を工夫して実施して参りました。しかし、ようやく学校が多様な人々が制約なく、安心して集うことができる場となったことを生徒は率直に「全力で楽しもう！」と表現しました。豊かな自然に囲まれた犀峠校というキャンバスで、生徒だけでなく地域の皆さん、保護者の皆さん、それぞれ、お越しのお客さまと共に全身で「楽しさ」を感じていただきたいと願っております。ご来校の皆様、どうぞ、それぞれの生徒の活躍をご覧ください。日ごろより犀峠校をご支援くださる地域の皆様にあらためて感謝を申し添え、琅鶴祭開催のご挨拶といたします。



文化祭実行委員長
竹内 玲斗

第61回琅鶴祭

第60回琅鶴祭のテーマは『全力で楽しむ』です。生徒一人ひとりが積極的に行動し、力を合わせて、参加したした人すべての人が全力で楽しめる琅鶴祭を創り上げました。新型コロナウィルスの規制が緩和されてからの文化祭になりますが、感染には注意をしながら最高の想い出になるようにしましょう。

最後になりますが、今まで琅鶴祭の準備にあたり保護者の皆様、地域の皆様の多大なご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



生徒会長
穂苅 拓翔

全力で楽しむ

今年は、昨年や一昨年と比べて新型コロナウィルスが5類感染症となり、公開の規模を制限なしの一般公開という形で開催することでき嬉しく思います。

文化祭目標は「全力で楽しむ」です。

一人一人が積極的に行動し、協力して作り上げる文化祭になっていると思います。「全力で楽しみ」、最高の文化祭に、そして最高の思い出にしましょう。

最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様には多大なご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



長野県篠ノ井高等学校犀峠校